

◆日本沙漠学会第 117 回理事会 議事概要

日時：2014 年 10 月 17 日（金）15:00～

場所：東京農業大学地域環境科学部生産環境工学科バイオロボティクス研究室  
内木工室

出席：小島紀徳（会長）、吉川賢、渡邊文雄（以上副会長）、森尾貴広（編集担当）、豊田裕道（学会賞担当）、高橋新平（監事）、田中徹、矢沢勇樹（以上財務担当）、田島淳、鈴木伸治、島田沢彦（以上総務担当）、牛木久雄、的場泰信（以上オブザーバー）

委任：吉崎真司、川端良子（以上企画担当）、酒井裕司（編集担当）、白石雅美（学会賞担当）

I 審議事項

1. 第 116 回理事会議事概要の確認

- ・前回の理事会で提案がなされたとおり、メールにより事前審議し Web に掲載済みであるが、今後メーリングリスト等で迅速に周知する。また、Web に up した時点で配信されるシステムを検討する。

2. 2014 年秋季シンポジウムについて

- ・平成 26 年 11 月 15 日（土）に東京農工大学小金井キャンパスで開催予定。

おあしす掲載原稿を確認した。講演者は、三宅光葉氏、森尾貴広氏、川田清和氏、川端良子氏、豊田裕道氏の 5 名。

3. 2015 年第 26 回学術大会（秋田）について

平成 27 年 5 月 30・31 日開催予定。

4. 学会賞受賞候補者の推薦のお願いについて

- ・おあしす掲載原稿を確認した。締め切りは平成 27 年 2 月 25 日（水）

5. その他

(1) 賛助会員の入会について

- ・NTC インターナショナル（株）より賛助会員として入会したいとの申し入れがあり承認した。

(2) 賛助会員の広告掲載について

- ・賛助会員から学会誌への広告掲載の要望があり掲載ポリシーについて議論した結果、おあしす内に半ページ以下での掲載であれば無料とすることを決定した。また、1 頁以上のものについては掲載料を取る方向で継続審議とした。

(3) 賛助会員の Web ページへのバナーの設置について

- ・バナー設置ページ、体裁などについて継続審議とした。

(4) 沙漠工学分科会との共催企画について

- ・田島沙漠工学分科会長から、東京農業大学沙漠に緑を育てる会 20 周年記念シンポジウムと沙漠工学分科会の講演会を共催で行いたいとの提案があり承認された。平成 26 年 12 月 5 日、東京農業大学で開催予定。

(5) 学会誌の賛助会員、購読会員等への送付について

- ・現在は総務から別途送っているが、佐藤印刷に全て依頼する。リストを矢沢財務担当に送る。

## II 報告・確認事項

### 1. 委員会報告

#### (1) 編集

- ・編集作業状況、J-Stage 利用申込書、年間打ち合わせスケジュール、参加者を確認した。
- ・今後の特集記事は、乾燥地分科会、沙漠工学分科会、ICAL-2 を予定している。

#### (2) 財務

- ・特になし。

#### (3) 企画

- ・今後の大会、開催予定地を確認した。  
2015 年秋季大会は東京 (NTC インターナショナル)  
2016 年学術大会は鳥取大  
2016 年秋季大会は筑波大
- ・DT については 2015 年エジプト、ICAL-3 はトルコを予定しているが今後のやり方について検討が必要であることを確認した。

#### (4) 総務

- ・ICAL-2 の報告

### 2. その他

#### (1) 乾燥地農学分科会の開催についての的場分科会長から案内があった。

#### (2) TF リモセンの担当者は、島田沢彦 Web 担当にお願いします。

#### (3) おあしす掲載の書評、コラムの内容について確認した。

#### (4) 今後の理事会日程

- ・次回第 118 回理事会は日程を変更して平成 27 年 1 月 10 日 (土) 15:00～東京農業大学とする。
- ・第 119 回理事会・評議員会は、平成 27 年 4 月 17 日 (金) とする。
- ・第 120 回理事会は、平成 27 年 7 月 17 (金) とする。

以上 (文責田島)